

氏名：玉木 義寿

隊次：平成 11 年度 3 次隊

期間：H12/4～H14/3

職種：電話線路

私はサモアにおいて屋外に敷設してある電話線の建設・保守の技術移転をするために国営の電話会社に所属しておりました。サモアは南国で高温・多湿なため電話線の老朽化が激しく、電話の故障率が 20%程度にのぼっており、電話線の補修作業の技術移転を行いました。また高速インターネット通信に対応するために、サモア国内で初めてとなる光ファイバーの敷設の作業のアドバイザーとしても活動しておりました。

一緒に働いてみて感じたことは、サモア人の技術は低いものではないが、電話線の補修を勘や経験に基づいて行っていること、またその場限りの補修を行っているため、数日するとまた同じ故障が発生するなど問題が見られました。私は日本から測定器を導入し、測定器を用いた電話線の修理の仕方、また応急処置ではなく、繰り返し故障が起こらないようにしっかりとした補修を行う技術を教えました。その結果故障の発生率は活動当初に比べて半分に減るなどの効果が見られました。

隊員活動を通して、技術を移転するという効果より、サモア人と日本人が一緒に働くことによって、日本の技術や日本人の考え方を知ってもらい、それぞれがお互いのよいところを吸収しあうことが協力隊活動の一番の成果になると思いました。

